

# 令和4年度 各種大会の選考方法について

## 【関東大会】

○令和4年度大会（第50回関東中学校陸上競技大会）

- ・期 日 2021年8月9日（火）、10日（水）
- ・会 場 レモンガススタジアム平塚
- ・出場資格 各種目男女3名ずつ出場可（四種競技も含む）

○選考基準

### 1. 県通信陸上の上位3名に出場権を与える。（四種競技も含む）

[トラック競技]

- ・県通信陸上の上位3名で決定する。
- ・過去の大会のベスト記録や予選での抜き出た記録（全国標準突破など）については考慮せず、あくまでも県通信陸上結果を重視する。
- ・県総体については全国標準突破指定大会とする。

[フィールド競技]

- ・県通信陸上の上位3名で決定する。
- ・過去の大会のベスト記録や予選での抜き出た記録（全国標準記録突破など）については考慮せず、あくまでも県通信陸上結果を重視する。
- ・決勝の結果から記録の優劣がつかない際には、選考試技（ジャンプオフ等）を行う場合がある。
- ・県総体については全国標準突破指定大会とする。

[四種競技]

- ・県通信陸上の上位3名で決定する。
- ・過去の大会のベスト記録や予選での抜き出た記録（全国標準突破など）については考慮せず、あくまでも県通信陸上結果を重視する。
- ・四種競技以外の種目（単独種目）の選考対象にはならない。四種競技という競技として扱う。
- ・6月の混成大会、県総体は全国標準突破指定大会とする。

2. 男女リレーは、県通信陸上の上位3チームが出場資格を得る。

3. 選考は陸上競技専門部強化部が行い、委員長が決定する。

## 【全国大会】

○令和4年度大会（第49回全日本中学校陸上競技選手権大会）

- ・期 日 2022年8月18日（木）～21日（日）
- ・会 場 とうほう・みんなのスタジアム（福島県福島市）
- ・出場資格 個人種目において、全国標準記録を突破した者（四種競技も含む）  
リレーにおいては、県総体で優勝した1チーム

○選考方法

1. 県総体については、全国標準記録突破指定大会とする。

2. 個人種目

- ・県通信陸上・県総体において、全国標準記録を突破した者が出場資格を得る。
- ・四種競技については、混成大会・県通信陸上・県総体において、全国標準記録を突破した者が出場資格を得る。

3. リレー

- ・県総体において優勝した1チームが出場資格を得る。

**【JOCジュニアオリンピックカップ 第16回U18/第53回U16陸上競技大会】**

- (1) 男子5種目、女子4種目の選考は行わない。各校(チーム)の計画のもと公認競技会で挑戦すること。
- (2) 都道府県代表枠については選考会(8/27(土))を実施する。

**U16 陸上競技大会茨城県代表選手選考会について**

- (1) 選考会：U16 陸上競技大会茨城県代表選手選考会 兼 第164回茨城県中学校陸上競技記録会
- (2) 期 日：令和4年8月27日(土)
- (3) 会 場：笠松運動公園陸上競技場
- (4) 選考種目：男子(6種目) ※都道府県代表枠6種目のみ選考会を実施する。  
145m 1000m 110mJH(0.991m/9.14m) 三段跳 ジャバリックスロー(300g) 円盤投(1.5kg)  
女子(7種目) ※接続種目と棒高跳のみ選考会を実施する。  
145m 1000m 110mYH(0.762m/8.50m) 棒高跳 三段跳  
ジャバリックスロー(300g) 円盤投(1.0kg)
- (5) 参加資格：①県内学校に在学する中学生、高校生であること。(クラブでの出場も可)  
②2022年度日本陸上競技連盟登録者かつ日本国籍を有する者。(日本で生まれ育った外国籍を有する者を含む)  
③2007年1月1日から2010年4月1日の間に生まれた者。  
④日本陸上競技連盟及び茨城陸上競技協会が指定する新型コロナウイルスについてのガイドダンスに沿って事前健康チェックを行い、大会当日に持参し、提出すること。
- (6) 参加制限：①選考会の部または中学校記録会の部のどちらかにしか出場することはできない。  
②高校生は選考会の部への出場のみとする。  
③1人1種目のみ出場可とする。  
④中学生の選考会への参加制限は、下表に定める資格条件を満たした者とする。なお、高校生については資格条件を設けない。  
⑤三段跳の出場においては、安全面を考慮するため女子8m、男子10mを超える者とする。

No.	選考会設定種目	資格条件
		※県通信・県総体において学年別で行われている種目については、決勝の結果の1～3年生までを総合した上位4名とする。 ※県通信・県総体の結果については、茨城陸協または県中体連専門部のHPで確認すること。
1	男・女 145m	県通信・県総体どちらかの大会において、トラック種目で4位以内に入賞した者。
2	男・女 1000m	県通信・県総体どちらかの大会において、トラック種目で4位以内に入賞した者。
3	男・女ハードル	県通信・県総体どちらかの大会において、トラック種目で4位以内に入賞した者。
4	男・女三段跳	県通信・県総体どちらかの大会において、跳躍種目で4位以内に入賞した者。
5	男・女円盤投	記録や順位による制限は設けない
6	男・女ジャバリックスロー	記録や順位による制限は設けない
7	女子棒高跳	記録や順位による制限は設けない
8	<p><b>【県通信・県総体入賞者以外の参加制限】</b>                      県通信・県総体において4位以内に入賞(出場)はしていないが、R4.4.1～R4.7.26に行われた公認競技会において、県総体種目の4位入賞者の記録に到達した者。                      例1) 145mの選考レースに出場を考えているが県通信・県総体ともに4位入賞(出場)はしていない。しかし、R4.4.1～R4.7.26に行われた公認競技会において、県総体のいずれかのトラック種目の4位入賞者よりも速いタイムで走った。                      →この場合、145m、1000m、ハードルのいずれかの選考レースへの参加資格を有する。                      例2) 四種競技に出場した中のハードル(または200m/400m)で、県総体のハードル(または200m/400m)の4位入賞者よりも速いタイムで走った。                      →この場合、145m、1000m、ハードルのいずれかの選考レースへの参加資格を有する。</p>	

- (7) 選考方法：各種目において1位の者を茨城県代表選手として推薦する。  
※トラック競技において、2組以上になる場合には決勝を行う。  
※フィールド競技においては、全ての競技者に3回の試技を与えられる。試技3回終了時点の上位8名には、さらに3回の試技が与えられる。
- (8) その他：①令和4年6月11日(土)混成競技会の際、U16種目(接続種目・女子棒高跳)の記録会を実施する。  
※新型コロナウイルス感染症拡大や荒天により令和4年8月27日(土)の選考会が実施できない場合は、上記の記録会結果において各種目1位の者を茨城県代表選手として推薦する。  
※どちらも実施できなかった場合は、R4.4.1～R4.7.26に行われた公認競技会において、実施できた種目のポイントランキング1位を推薦する。  
②U16 陸上競技大会への男子5種目、女子4種目の申込みについては各校(チーム)の責任において行うこと。  
③都道府県代表枠種目の申込みについては茨城県本部で申込みを行う。
- (9) 問合せ：①(一財)茨城陸上競技協会 中学校担当理事 佐藤 稔(0280-92-1709)  
勤務先：古河市立総和南中学校  
② 同 ジュニア強化部 梶山 雄基(0294-24-7034)  
勤務先：日立市立滑川中学校